

大人の

# 発達障害の正しい理解と 認知行動療法を用いた 効果的な関わり方

## 録画視聴

2024年

3月25日～5月31日

定員 無制限

**対 象** 看護師、OT、PSW等の精神保健、福祉、教育等の分野に従事している方々  
認知行動療法初心者でも大丈夫です！

**参加費** LIVE、録画 一律 5,000円



「発達障害だから…」  
で、終わらせていませんか？

### ◆各々の経験則で、感覚的に関わっている

発達障害者への支援の仕方には個人差があり、正しい理解が普及しているとは言えません。

### ◆精神保健 現場あるある

「全然教科書通りにいかない・・・！」

「並存する問題が多すぎる」

「衝動のコントロールめっちゃ難しい」

結果、効果的な支援が出来ずに発達障害に  
苦手意識が・・・。

### そこで、認知行動療法が役立つ！

いまいちど理解を深め、効率的な関わり方を学びませんか。関わり方の一例と、それを応用するにはどんな学習が有効か？などもご紹介します。

### 講師

金澤 潤一郎 先生 臨床心理士、公認心理師



北海道医療大学 心理科学部 准教授  
ときわこども発達センター 非常勤心理士

北海道医療大学大学院心理科学研究科博士課程修了  
(博士・臨床心理学)

【専門】 成人期の発達障害に対する認知行動療法

【著書】 「ADHDに対する精神療法の考え方」 樋口輝彦・齊藤万比古（監修）

成人期ADHD診療ガイドブック（2013年）など。

【論文】 おとなのADHDに対する心理社会的治療（精神科治療学、2013年）など。

【受賞】 Poster Abstract Award at the 1st Asian Congress on ADHD, Seoul（2012年）など。

【問合せ】 事務局 info01@waconne.com

【共 催】 看護CBTを学ぶ会  
和-conne（わかね）

【後 援】 一般社団法人CBTを学ぶ会  
一般社団法人日本精神科看護協会

### 詳細・申込

「看護CBTを学ぶ会」HP内の「研修案内」をご覧ください

<https://www.kango-cbt.com/>

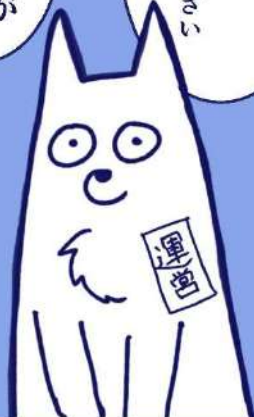


# 研修の趣旨について

こんにちは！  
チラシ裏まで  
見てくれて  
ありがとうございます！

突然ですが  
質問です

「発達障害だから…」で  
終わらせてる「って」  
というのは  
どういうことだと  
思いますか？



今回お申込時に募集した  
質問では、  
「今直面している問題への  
アプローチ方法が  
知りたい」という  
趣旨のものが  
たくさんありました

△△する時の  
ポイントは何？

これは現場の皆さんが  
問題の解決に  
取り組もうと  
されている証ですよ

△△が  
コントロール  
できません

しかしですね、  
もしかすると…



## あなたのお悩み… 自分の思い込みのせいかも…！？

えーっと  
言いたいことはですね、  
例えば…

「この人はここまでしか  
出来ないだろう」とか  
「この人に必要なのは  
○○だ」とか



これって  
「循環論」って  
いうんですよ

なので、支援の  
悪循環から抜ける  
ために…

### より良い支援には まず正しい理解から！

というのが  
この研修の  
目的です

ガチ専門家から  
基礎を学んで  
正しい知識を  
広げましょう！



発達障害者と  
関わる職種なら  
共通点は多いと  
思います

研修をきっかけに  
色々な職種の方々と  
困りごとや役立つ情報を  
共有していただくと  
嬉しいですよ！



先生の  
LINE@はこちら  
@xxxxxxxxxx

## ご参加お待ちしております!!